

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人造幣局	
案件番号	1	
入札及び契約方式	公募	
契約の件名及び数量	アルミ油円形 420,000枚	
契約締結日	平成24年10月9日	
契約の相手方の商号又は名称等	アカオアルミ(株)	
入札経緯及び結果	平成24年9月11日 公募公告	
	平成24年9月27日 参加意思確認書×切	
	平成24年10月9日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等	×	
業務等準備期間の十分な確保	×	
公告期間の見直し		10営業日以上公告期間の確保
公告周知方法の改善	×	
電子入札システムの導入	×	
業者等からの聴き取り		当局と取引のある業者に聴き取りを行ったところ、「アルミの生産ライン(溶解・鑄造・圧延設備)を有しておらず、また、当社の銅製品にアルミという『不純物』が混入する恐れがあるのでアルミ円形の製造はできない」との回答であった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応募改善の取組としては、現在対応可能な方策は実施した。		
契約監視委員会のコメント		
日本国内では参入業者が限られているので、複数者による競争にしていくのは難しいと思われるが、引き続き公告等により新規業者の開拓に向け努力されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も適当な相手先があれば聴き取りによる受注可能性の調査を行うなど、新規参入可能な業者を探す努力を継続する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
谷口委員、相原委員、森山委員、和田委員(平成25年3月26日付議)		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人造幣局	
案件番号	2	
入札及び契約方式	公募	
契約の件名及び数量	サーボ弁取替作業及びオーバーホール 1式	
契約締結日	平成24年11月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	IHIメタルテック(株)	
入札経緯及び結果	平成24年10月3日 公募公告	
	平成24年10月17日 参加意思確認書〆切	
	平成24年11月5日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等	×	
業務等準備期間の十分な確保	×	
公告期間の見直し		10営業日以上公告期間の確保
公告周知方法の改善	×	
電子入札システムの導入	×	
業者等からの聴き取り		発注先のIHIメタルテック(株)に聴き取りを行ったところ「当該圧延機用の特定モデルである」とのことであり、また、サーボ弁の設計・開発の際、技術協力を受けているサーボ弁の製造業者である日本ムーグ(株)に聴き取りを行ったところ「部品はIHIメタルテック向けにしか販売していない」との回答であった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応募改善の取組としては、現在対応可能な方策は実施した。		
契約監視委員会のコメント		
現有設備を保有する限り、他業者の参入は困難と認められるが、引き続き公告等により参入可能な業者を探す努力を継続されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
他の設備の関係で当局と取引のある業者から聴き取りを行うなど、新規参入可能な業者を探す努力を継続する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
谷口委員、相原委員、森山委員、和田委員(平成25年3月26日付議)		

(注)1.「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度分)

法人名	独立行政法人造幣局	
案件番号	3	
入札及び契約方式	公募	
契約の件名及び数量	生産管理システム年間保守 1式	
契約締結日	平成24年12月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	岡谷鋼機(株)中国支店	
入札経緯及び結果	平成24年10月31日 公募公告	
	平成24年11月13日 参加意思確認書〆切	
	平成24年12月27日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
仕様書の見直し等	×	
業務等準備期間の十分な確保	×	
公告期間の見直し		10営業日以上公告期間の確保
公告周知方法の改善	×	
電子入札システムの導入	×	
業者等からの聴き取り		当局と取引のある複数の業者に聴き取りを行ったところ、「当社で構築したシステムでないので、その保守を行うことは困難」「他者で設計・製作されたシステムの保守に対応することは困難」との回答であった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応募改善の取組としては、現在対応可能な方策は実施した。		
契約監視委員会のコメント		
現有システムを保有する限り、他業者の参入は困難と認められる。今後新たなシステムを導入する際には、当該調達と不可分の関係にある保守点検業務を含めた複数年度契約とするような方法についても検討されたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後新たなシステムを導入する際には、想定される使用期間をカバーする保守点検業務まで一体として契約するなど、契約方法を工夫し改善する努力を継続する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
谷口委員、相原委員、森山委員、和田委員(平成25年3月26日付議)		

(注)1.「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2.「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3.本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。